

目 次

・総括研究報告書

重症多形滲出性紅斑に関する調査研究	-----	1
森田栄伸（島根大学）		

・分担研究報告書

1. 重症薬疹診療拠点病院の認定	-----	6
森田栄伸（島根大学）		
2. カルバマゼピン誘導型薬疹診断における HLA-A*3101 迅速測定の有用性の研究	-----	8
新原寛之（島根大学）		
3. 重症多形滲出性紅斑の遺伝的背景の研究	-----	11
蒔田泰誠（理科学研究所）		
4. Stevens-Johnson 症候群(SJS)と中毒性表皮壊死症（Toxic epidermal necrolysis : TEN） の全国調査、臨床調査個人票、レセプトデータの比較	-----	13
黒沢美智子（順天堂大学）		
5. 1. HIV 感染症に関連しない免疫再構築症候群(non-HIV IRIS)の概念確立と診断基準の策定 Non-HIV IRIS と重症薬疹発症の背景に関する研究		
2. 重篤副作用疾患別対応マニュアル 中毒性表皮壊死融解症 の改訂	-----	16
末木博彦（昭和大学）		
6. Stevens-Johnson 症候群及び中毒性表皮壊死症の急性期の眼所見	-----	19
外園千恵（京都府立大学）		
7. 薬剤アレルギー原因薬剤同定における薬剤リンパ球刺激試験と好塩基球活性化試験の 有用性の検討	-----	21
高橋勇人（慶應義塾大学）		
8. 重症薬疹に対するステロイドパルス療法の有用性に関する多施設共同臨床研究	-----	24
森田栄伸(島根大学)		
9. 重症薬疹に対するシクロスポリン療法のオープン試験の立案	-----	26
橋爪秀夫（市立島田市民病院）		
10. 重症薬疹の予後の解析	-----	30
阿部理一郎（新潟大学）		
11. 重症薬疹のバイオマーカー探索および病態解析	-----	32
椋島健治（京都大学）		
12. DIHS/DRESS のバイオマーカーとしての血清 TARC の臨床応用を目指した研究	-----	35
浅田秀夫（奈良県立医科大学）		
13. 薬剤性過敏症症候群の合併症としてのニューモシスチス肺炎	-----	38
佐山浩二（愛媛大学）		
14. 免疫に作用する分子標的薬および免疫チェックポイント阻害薬による皮膚障害の検討---		41
相原道子（横浜市立大学）		
15. 進行期悪性黒色腫における抗 PD-1 抗体による治療とその後 BRAF 阻害剤使用時に生じた薬疹における CD4+及び CD8+T 細胞分画の経時的変化	-----	45

大山 学（杏林大学）

．関連する資料	
1. 班会議プログラム	49
2. 班会議議事録	55
．研究成果の刊行物一覧表	60
．研究成果の刊行物（抜粋）	68